

長い間お世話になりありがとうございました。(菅平米園は卒業式を迎えました)



一昔前、定年後稲作を始めました。震災の時です、放射能検査で大騒ぎになりました。コシヒカリの極早生早場米「五百川」の試食会を催しました。(ただの卵(烏骨鶏)かけご飯でしたが)

次の年は、「笑みの絆」・「みずほの輝」・「ヒカリ新世紀」・「姫ごのみ」などの品種を植え付け、味の違いを楽しんでいただきました。(私だけでしたが!)

放射能対策で もみ殻燻炭に

妻が、薔薇の花を植え付け始めたので「すがたいらバラ園」と名付けたら、500株を超え田んぼの土手にも植えるようになってしまいました。(今でも増え続けています)



田んぼに、景観植物・緑肥として菜の花を植えました。(写真家のシャッター音が聞こえました)当初は、豚フンその後鶏フンと、有機肥料にこだわりました。種もみは無農薬“温湯消毒”



無農薬・無化学肥料の自然栽培、6年間実施。機械除草を何回も、溝切ライダーも。



一時、自然乾燥にこだわりました。田んぼに鉄管パイプではせ(4段はせ)をつくりました。遠赤外線乾燥機を導入してからは、コンバイン刈り取り—遠赤乾燥—籾摺りに移行しました。

農業の面白さを伝えたいと「NPO 法人 結 倶楽部」を結成、大久保小学校の児童の農業の体験学習に地域の方々と、協力しました。(会員の皆様、協賛ありがとうございました)



バケツ稲栽培を実施、一粒の種もみから数千粒の収穫になる稲の生命力の凄さを知り、一粒も残さないごはんの食べ方を身につけてもらいました。その子供達は今、成人になりました。台風 19 号で女神川の敷道が崩落、しばらく稲刈りが進みませんでした。



作業の分散化へ直播栽培（7年目）を実施。真空パック包装は大変喜ばれました。



県内第一号の GAP 取得。「福笑い」は 5 年目の栽培。最新機械はラジコン法面草刈り機。

最後のご案内となります。(57号になりました、よく続けました、よく見ていただきました)
風の便りに聞こえてきたら、何かやってんな！と思ってください。気になる方は『近くに来たから寄ってみた』と覗いてみてください。お待ちしております。(次の年男になるまで、頑張るゾ)
良き新年をお迎えください。本当にありがとうございました。